

描いて残したい、あの建築たち



15th Anniversary (2009-24)

ナカノシマ大学2024年10月講座



finwe

10/17 (木) 18:00~19:30

会場 大阪府立中之島図書館 (3階多目的スペース)

受講料 2,500円 (小学生以下1,500円) 定員 100名

講師 コジマユイ (イラストレーター)

イケフェス大阪2024案内 高岡伸一 (19:20~/建築家・(一社)生きた建築ミュージアム大阪事務局長)

主催 大阪府立中之島図書館 (指定管理者ShoPro・長谷工・TRC共同事業体)

企画協力 ナカノシマ大学事務局 (株式会社140B)

協力 (一社)生きた建築ミュージアム大阪

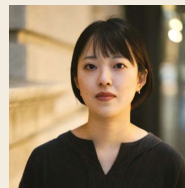


上/会場である大阪府立中之島図書館 (1904竣工) の作品 下/淀屋橋の芝川ビルB1の [Mole Gallery] にて10/15 (火) ~27 (日) に個展も開催 ©コジマユイ

建築物と「観る人」の距離を一気に縮めた人気のイラストレーターが東京から来阪!

「名建築を観る」楽しみ方は大阪の街歩きに欠かせない要素になりました。国内最大の建築物公開イベントとなった「イケフェス大阪 (生きた建築ミュージアムフェスティバル大阪)」は今年で11回目。10/26 (土)・27 (日) に開催されます。

今回のナカノシマ大学はそれに先駆けて、温かみのある線画で、写真では気づかないビルの魅力を「発見」させてくれたコジマユイさんが登壇します。イケフェスに参加する名建築を描いた作品を投影しつつ、創作のエピソードや「推し」ポイントを語ってくれます。そして高岡先生から、イケフェス大阪2024の楽しみ方もご紹介。お楽しみに!



講師のコジマユイさん

〈講師からのメッセージ〉

レトロな建築物たちをイラストで描き続けて早10年。わたしが建築にいつまでも飽きない理由は、やはり「人がつくり出したもの」だから。建築の数だけ人の思いと気持ちがあり、人生がある。そんな建築たちを写真ではなく別の方法で、もっとたくさんの方に親しみを持ってもらうためにイラストで記録し続けたいと思っています。

建築物に感じる魅力ポイントは、人それぞれ違うから面白いんです。わたしの感じる魅力、あなたの感じる魅力、ぜひ聞いて、聞かせてください。そして大阪の建築の魅力を再発見していきましょう!

こじま・ゆい 1992年堺市生まれ、東京都在住。近代建築画家・建築イラストレーター。主にボールペンを使って明治~昭和初期の近代建築や街中の古い建築を描く。2013~21年は大阪を中心に活動し、大阪市立中央公会堂や舞鶴赤れんがパークの公式グッズイラストなどを手がける。2022年からは活動拠点を東京へ移し、2023年1月からは建築インフルエンサーの藤沢うらうと建築見学イベントを主催する「わくわく建築」を結成。



※会場では、コジマユイさんの作品集やイケフェス大阪公式ガイドブック『OPEN HOUSE OSAKA 2024』(10月4日発売予定・定価990円)を販売します

→受講申込は、こちらのQRコードからナカノシマ大学のWEBで受付します。

※次回は11月28日 (木) 18時予定……「祝・懐徳堂300年 (ナカノシマ大学も15年)! 大阪人こそ街場で学べ (仮)」

講師=内田樹 (思想家・神戸女学院大学名誉教授)

釈徹宗 (如来寺住職・相愛大学学長)



イケフェス大阪2024直前!